

自治体の課題、現状

本市における部活動地域移行のスタイルを確立し、円滑な導入を図るため、令和5年度からの3年間モデル事業を実施、令和8年度からの3年間で全市展開し、令和11年度の休日部活動の完全地域移行をめざす「岡山市立中学校部活動地域移行推進方針(令和5年4月)」を策定した。

令和11年度の休日部活動の完全地域展開に向けて、地域クラブ活動の全市展開を行うにあたり、学校を含めた地域への協力要請、さらなる運営団体や実施主体の構築、指導者人材の確保・養成、財源確保、受益者負担と公費負担のバランス等の課題がある。

地域スポーツクラブ活動等の概要

中学校数	37校 義務教育学校1校	全生徒数	16,962人
域内の部活動数	447部	実施した地域クラブ数	地域クラブ：3 多様体験：2
主な運営団体	地域クラブ：岡山市 多様体験：競技団体、有志クラブ		
主な種目	軟式野球、サッカー、ソフトテニス…		
平均的な活動回数	2回/月	年間平均参加生徒実数	地域クラブ
参加会費	無料	主な活動場所	岡山市立岡北中学校

地域移行関連の取組、成果

■岡北中学校区で地域クラブ活動の試行（3クラブ）

- ・部活動指導員等で構成する団体による、地域クラブ活動の試行
- ・岡北中学校区の受皿団体や指導者の掘り起こしを目的に、**地域関係者で構成する検討会議**による、新たなクラブ活動の創設
- ・**受益者負担と公費負担のバランスの検証**

■多様な体験活動の場を提供

- ・全市の中学生を対象とした、多様な体験活動を実施
- ・開催時期や場所等、アンケート調査によるニーズの把握

運営体制図



活動写真



地域クラブ活動の様子（野球）



多様な体験活動の様子（スケートボード）